



事業所向け糖尿病予防研修会を実施しました

最上地域では、健診の糖尿病関連検査で正常値の人の割合が、26.1%(平成26年度)※と県内で最も低い割合です。また、保健指導判定値、受診勧奨値は他地域より高い状況にあります。

そこで、最上総合支庁では、働き盛り世代の糖尿病予防に対する意識向上を図るため、平成25~26年度に糖尿病予防モデル事業を実施しました。今年度は最上管内全体の事業所を対象とし、健康管理者等が正しい知識を学ぶことにより、職員の糖尿病に対する理解と予防の意識を高めてもらうために糖尿病予防研修会を実施しました。 ※平成26年度特定健診保健指導に関する資料より

H26モデル事業(研修会)の様子



- ★糖尿病教室の開催 5回
- ★健康・糖尿病意識調査の実施
- ★A1cの測定(血液検査)

糖尿病予防研修会の様子



H28.1.14

「働き盛り世代の糖尿病予防の重要性について」こくの医院 院長 穀野真一郎先生から講演していただきました。糖尿病についての理解と事業所における健康管理の重要性を再認識することができました。



H26 モデル事業所として御協力をいただいた山形航空電子株式会社 栗田課長さんからは「当社の健康維持増進活動について」として、事例発表をしていただきました。モデル事業実施後も様々な取り組みをされています。

H28年度も引き続き、事業所向け糖尿病予防研修会を開催する予定です。職員の健康意識を高めて健康で働きやすい職場を目指している事業所の健康管理担当者の皆様の出席をお待ちしております。詳細については、後日ご案内を送付いたします。

受動喫煙防止対策を実施している事業所を 応援します!!

受動喫煙(自分の意思とは関係なく周囲のたばこの煙を吸わされること)はさまざまな形で健康に影響を及ぼします。山形県では、不特定多数の人が利用する施設での受動喫煙防止対策(建物内禁煙又は完全分煙)を進めています。すでに禁煙・分煙している事業所や、これから検討している事業所がありましたら、最上保健所 地域保健福祉課(☎29-1267)までご連絡ください。

あなたとあなたの大切な人のために

糖尿病予防!

~食事と運動で健康長寿~

【資料作成(問い合わせ先)】TEL:0233-29-1267
山形県最上総合支庁(最上保健所)地域保健福祉課
〒996-0002 山形県新庄市金沢字大道上 2034